

7. 2020年度日本数学会賞建部賢弘 賞の授賞について

第25回にあたる本賞の2020年度授賞者の推薦募集は、会報175号で行いました（「数学通信」第24巻第3号）。受賞者と業績は次の通りです。（五十音順，敬称略，所属は受賞時点のものです）

特別賞

齋藤平和（電通大情報理工 准教授）：流体力学に現れる自由境界問題の数学解析

松村慎一（東北大大理 准教授）：消滅定理の複素解析的研究およびその幾何学への応用

松本雄也（東京理大理工 助教）：混標数および正標数の $K3$ 曲面の研究

奨励賞

日下部佑太（阪大理 博士後期課程）：岡多様体および楕円性に関する研究

窪田陽介（信州大理 講師）：作用素環の K 理論の幾何学的応用

櫻井陽平（東北大材料科学高等研 助教）：境界つきリーマン多様体の比較幾何と幾何解析

竹内大智（東大数理 博士後期課程）： ℓ 進層のイプシロン因子の研究

中村昌平（阪大理 助教）：調和解析における不等式の種々の未解決問題への応用

橋詰雅斗（広島大先進理工 学振 PD）：非コンパクト変分問題のコンパクト性喪失現象の研究